

農業集落排水事業特別会計〔上下水道事務所 上下水道課 所管〕

1. 概 要

農業集落排水事業は、西板戸井地区の農業用水域の水質保全と生活環境の改善を目的として、平成8年から事業に着手し、平成12年10月から供用開始した。

令和元年度も公共下水道の包括管理委託と一体的な運転管理、維持管理を行い、適正な汚水の処理に努めた。

施設の使用状況は、令和2年3月末現在で190戸（一般住宅183戸、店舗その他7戸）である。

2. 歳入の状況

（単位：千円，％）

款	項	元年度	構成比	30年度	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	分担金	-	-	-	-	-	-
使用料及び手数料		5,916	12.1	6,039	13.7	△ 123	△ 2.0
	使用料	5,915	12.1	6,036	13.7	△ 121	△ 2.0
	手数料	1	0.0	3	0.0	△ 2	△ 66.7
繰入金	他会計繰入金	37,382	76.6	35,306	80.3	2,076	5.9
繰越金	繰越金	3,534	7.2	2,615	6.0	919	35.1
県支出金	県補助金	2,000	4.1	-	-	2,000	皆増
歳入合計		48,832	100.0	43,960	100.0	4,872	11.1

滞納額の状況

（単位：円，％）

項 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
農業集落排水使用料	5,951,774	5,914,700	-	37,074	99.4
現年徴収分	5,907,367	5,870,293	-	37,074	99.4
滞納繰越分	44,407	44,407	-	-	100.0

3. 歳出の状況

（単位：千円，％）

款	項	元年度	構成比	30年度	構成比	増減額	増減率
農業集落排水費		24,976	54.0	20,064	49.6	4,912	24.5
	農業集落排水管理費	24,976	54.0	20,064	49.6	4,912	24.5
	農業集落排水整備費	-	-	-	-	-	-
公債費	公債費	17,747	38.4	17,747	43.9	0	0.0
諸支出金	繰出金	3,534	7.6	2,615	6.5	919	35.1
歳出合計		46,257	100.0	40,426	100.0	5,831	14.4

4. 収支の状況

（単位：円）

区 分	金 額
歳 入 総 額	48,832,431
歳 出 総 額	46,257,514
歳 入 歳 出 差 引 額	2,574,917
翌年度へ繰越すべき財源	-
実 質 収 支 額	2,574,917

【財源内訳】

(単位：千円)

	平成30年度	令和元年度	差	主な名称
事業費	19,656	21,874	2,218	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	5,764	5,623	△ 141	農業集落排水処理施設使用料現年徴収分
一般財源	13,892	16,251	2,359	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

農業集落排水処理場及び污水管渠並びにマンホールポンプを適正に管理して、汚水を安定的に処理する。また適正に処理された水を農業用水路に排水する。令和2年3月現在の接続戸数は190戸（一般家庭183戸，店舗その他7戸）。

【今年度の取組】

農業集落排水施設（処理場・マンホールポンプ）を適切に維持管理するため，包括管理委託により，運転管理，保守・衛生管理（建物・植栽・清掃），調達管理（動力・光熱水費・薬品等），機器修繕を実施するとともに，農業集落排水処理場で発生した汚泥を運搬・処分した。

【成果の動向】

包括管理委託による農業集落排水施設の適正な運転・維持管理を行うことにより，成果を維持することができる。

【今後の事業の方向性】

平成12年10月の供用開始から19年が経過し，施設や機器整備の老朽化対策が必要となってきたことから，計画的な修繕や更新を進める。



西板戸井地区 農業集落排水処理場